

利害に基いて援護を求むるも、之れを拒否するのみ、積極的に、前記の如き
申儀逆宣傳に依つて、本評議会は、一様大衆並に他種友団体と分離し、孤立せ
しめんとする画策に對する対策、(台)益達の間に創立して、諸般の準備を完備せ
ざりし所、未組織地方及産業の組織運動の必要と内部の整理充実に對する必要
に因り、必要なる資金なく、人手なく、時間なく、常に必要量の十分の一も
取進み得ない状態であつた。

而も、本評議会加盟組合は、常に、一致協力して、之等困難なる事情を克服
するに努めたり、今も創立當時と比較するに、全組合員数は一倍半強となり
且つ從來会々各地であつた。東北、北海道、北陸及東海道沿線各重要都市等
に、本評議会の加盟組合が設立せられたるに至つた。

大正十五年四月

日本労働組合評議会

無産政黨建設運動

政 治 部

吾國に於て大衆的無産政黨の建設運動は最も其の重要なる一歩に踏出されたのは
漸く昨年五月六月頃からである。悉く此の運動は第一歩に於て、早くも、運動
は二つの方向に分れることゝなつた。

第一の方向は、日本農民組合が六月十日、全國各産業界に提唱して、政
黨組織の準備運動を鼓吹せんとする運動である。すなわち全國的統一政黨建設の
企てである。第二の方向は、無産労働組合の建設運動である。地方的統一の企
劃である。

此の企ては、第一、無産労働組合の建設運動である。日本労働組合は創立大会の決議に基き、
前者日本農民組合の提唱に響應して、六月二十一日、五月二十一日、五月二十一日、
常任委員会に於て、正式に、日本農民組合の提唱に對する回答を呈し、且つ如
何にして、日本農民組合の率先的運動を遂行し、耐性を求むる模範を述べた。こ
共に、一方、労働組合の建設運動である。労働組合の建設運動は、率直に、反對の意
見を撤回の上で、承認した。何故なら、今や漸く全国的統一政黨運動も具体的
一歩を踏み出す人々も、おのづから、之に積極的に入るべき地方も、労働運動の有